

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
569	無雪期ハイキング	北アルプス	奥又白池	8/31	9/2	8/30新宿(バス)=8/31=上高地バスターミナル6:00…徳沢7:30…新村橋…中島新道…12:00奥又白池(幕営) 9/1奥又白池(幕営) 9/2テン場6:30…徳沢9:00…11:00上高地=東京	別天地の場所。前穂高岳北尾根に朝日があたり、奥又白池に映し出された景色は素晴らしい。
570	無雪期ハイキング	北アルプス	焼岳	8/31	9/2	8/31バスタ新宿22:25(バス)=9/1=5:30中ノ湯バス停…中ノ湯温泉6:30…(新中ノ湯ルート)…中ノ湯新道分岐9:00…焼岳(北峰)11:50…14:30焼岳小屋(泊) 9/2焼岳小屋6:30…11:00焼岳登山口…上高地バスターミナル15:00=19:40バスタ新宿	中の湯からブナの森、ナナカマド、リンドウの花、ブルーベリつみをしながら北峰へ。近づくにつれザラザラ滑りやすい斜面、上に噴気孔が見え活火山を感じた。北峰からも滑りやすい斜面を緊張しながら小屋に到着。夜はランプの灯りで、他グループの方と会話がはずんだ。2日目は直角のハシゴに緊張しながらのんびりと登山口着と終了。
571	縦走(1泊以上)	北アルプス	北穂高岳～奥穂高岳	8/31	9/3	8/31沢渡P(仮眠) 9/1沢渡=上高地6:45…横尾9:30…13:30瀧沢テント場(幕営) 9/2瀧沢テント場5:30…北穂高8:15…瀧沢岳11:10…奥穂高12:35…16:00瀧沢テント場(幕営) 9/3瀧沢テント場7:20…横尾9:30…上高地13:30=沢渡=帰宅	真夏の暑さを感じる中、3日間とも良い天気になり素晴らしい景色を堪能してきた。テントは60張位であった。奥穂ハイディングラードでは滑落事故もあり気を引き締めて下山した。勿論瀧沢名物おでんも食べました。
572	無雪期ハイキング	南アルプス	北岳	9/1	9/3	9/1橋本8:00(車)=10:30芦安P=広河原12:30…15:30白根御池小屋(泊) 9/2白根御池小屋6:00…11:30北岳…13:30北岳山荘(泊) 9/3北岳山荘6:00…八本歯コル…12:30広河原=芦安=橋本	2日目の北岳山頂は快晴、鳳凰三山、甲斐駒、仙丈、間ノ岳、速くに赤岳、富士山が見えきた。3日目の八本歯のコルまでに時間を費やしたが、快適に下山できた。9月でも、タカネナデジコ、イワギキョウミネウスユキソウ、キンロバイ他多数の花が見られた。
573	無雪期ハイキング	陣馬・高尾	高尾山～城山	9/2	9/2	星が丘=田名バスセンター9:00=蛇滝口10:00…11:00高尾山12:00…13:00城山…日影14:00…蛇滝口15:00=高尾駅	雨の合間をぬって近場を歩いた。蛇滝口からのコースは初めてであったが、静かな修験道の道。高尾山頂で露出の年輩男性が歩いており、皆一様に驚愕のまなざし。単独行は注意された。
574	縦走(1泊以上)	北アルプス	徳本峠	9/2	9/4	9/2新宿都庁バス停23:00(毎日あるべん号)=9/3=3:20安曇支所前4:00…岩魚留小屋9:05…14:00徳本峠(泊)安田幕営、他3名 徳本峠小屋泊 9/3徳本峠8:00…河童橋11:00…上高地=新島々=松本=帰京	新宿を22:25に出るアルピコより、23時発のあるべん号の方が安曇支所に1時間早く到着する。徳本峠までのクラシックルートは、美しい渓谷を眺めたり渡ったりのコースだった。季節はいつの間にかカツラ香り、サナシナショウマの揺れる季節に。
575	無雪期ハイキング	富士・御坂	富士山	9/2	9/3	9/2鶴川9:00(車)=12:00富士スバルライン五合目(仮眠) 9/3富士スバルライン五合目4:00…六合目4:45…八合目9:00…吉田口頂上11:00…お鉢めぐり12:30…下山道…八合目13:30…15:00富士スバルライン五合目	天気は快晴。雲海を眼下に感動の富士山でしたが、八合目を過ぎたあたりから段々と呼吸が荒くなり、休み休み登りました。ほぼ計画通りに進み、お鉢めぐりで富士山の噴火の後の荒々しい様子も見る事が出来ました。下りは半分石の上を滑るような危うい歩きで疲れましたが、予定より早く下山できました。
576	無雪期ハイキング	南アルプス	甲斐駒ヶ岳(黒戸尾根コース)	9/2	9/4	9/2町田21:00(車)=須玉IC=道の駅はくしゅう(仮眠) 9/3駒ヶ岳神社P6:20…8:30笹ノ平分岐…10:55刀利天狗…12:00五合目…13:20七丈小屋(幕営) 9/4七丈小屋4:20…5:15八合目御来迎場…6:40甲斐駒ヶ岳…8:00八合目御来迎場…8:35七丈小屋(テント撤収)9:30…10:30五合目…11:30刀利天狗…14:40 駒ヶ岳神社P=町田	1日目は曇り、ガスの中テント装備を背負っての急登は暑くキツかった。テント場で斉藤パーティと一緒にみんなビールで盛り上がった。2日目、暗闇の中の出発、天気予報が良い方に外れ雲を抜けた山頂は快晴だった。長い下山に体力消耗するも全員元気に下山できた。
577	無雪期ハイキング	南アルプス	甲斐駒ヶ岳(黒戸尾根コース)	9/2	9/4	9/2町田20:30=須玉IC=道の駅はくしゅう(仮眠) 9/3竹宇駒ヶ岳神社P5:20…十二曲り…笹ノ平…刀利天狗…五合目…14:00七丈小屋(幕営) 9/4テン場5:10…7:30甲斐駒ヶ岳…10:00テン場(テント撤収)…11:00五丈小屋…刀利天狗…笹ノ平…15:30駐車場=町田	雨も降らず良かった。2日目の甲斐駒ヶ岳山頂での快晴に恵まれた事が印象的でした。しかし間もなくガス出てきて周りが見えなくなってしまいました。今回大島パーティとテント場で夕食でき仲間の交流も楽しめた。
578	縦走(1泊以上)	南アルプス	荒川三山と赤石岳	9/2	9/5	9/2東京駅前8:00(バス)=畑薙第一ダム15:00(送迎車)=榎島ロッジ 9/3榎島ロッジ6:00…10:10清水平…11:20見晴台…12:45駒島池…13:30千枚小屋(泊) 9/4千枚小屋5:30…6:00千枚岳…8:05東岳(悪沢岳)…9:40中岳…9:55前岳…11:40荒川小屋…13:50小赤石岳…赤石岳…15:30赤石岳避難小屋(泊) 9/5赤石岳避難小屋5:40…7:50富士見平…8:35赤石小屋…東尾根…12:20榎島ロッジ14:00(送迎車)=15:00畑薙第一ダム(バス)=20:30東京駅	台風の影響を受けたお天気模様でしたが、悪沢岳、赤石岳を縦走した9月4日は、午前中は快晴、午後から曇り、霧雨模様、のち雷雨、夕方は快晴と概ね良好な気候で、素晴らしい南アルプスの眺望を楽しめた。赤石岳避難小屋は、赤石岳山頂上にあたり、雷雨からの逃げ場としては最高のロケーションだった。水場がないことと、小屋の食事がレトルト中心という点はあるものの、是非、立ち寄りしたい避難小屋(管理人有)だ。
579	無雪期ハイキング	奥多摩	御前山	9/3	9/3	町田7:00(車)=奥多摩湖P9:40…サス沢山11:30…御前山13:00…サス沢山15:00…奥多摩湖P16:00=21:30町田	午後は雨の予報だったが薄日が差すお天気で助かった。
580	無雪期ハイキング	南アルプス前衛	日向山	9/3	9/3	海老名7:30(車)=長坂IC=10:00道の駅白州10:20=尾白川林道=11:00矢立石登山口…(尾白川林道)…11:30鍋滝登山口11:45…13:00日向山14:00…15:20矢立石登山口=中央道長坂IC=20:00海老名	お天気も何とか持ち、初心者2名も特異な景色に感激した。
581	無雪期ハイキング	伊豆・箱根	明神ヶ岳	9/3	9/3	新松田駅7:40=関本8:00=道了尊8:20…明神ヶ岳見晴小屋9:35…11:30明神ヶ岳12:00…火打石岳…矢倉沢14:00…金時登山口14:30…仙石=箱根湯本=町田	秋の七草を探しながらの暑い一日でした。大涌谷の噴煙もおさまりを見せていました。
582	無雪期ハイキング	伊豆・箱根	明神ヶ岳	9/3	9/3	相模大野駅5:39=箱根湯本駅7:10(バス)=宮城野橋7:30…明星ヶ岳分岐8:55…10:10明神ヶ岳10:40…道了尊12:40(タクシー)=大雄山13:00=14:30ビール工場見学16:00(バス)=新松田駅	会結成記念山行の下見を兼ねて登る。明神ヶ岳山頂は、植生保護のための区画がなされ、立ち入れる箇所は、今年の会結成記念山行時と同じだった。宮城野から明星ヶ岳へ至る登山道と明神ヶ岳から道了尊への登山道は土砂崩壊が進み、段差の大きい箇所や靴の幅でしか歩けず、滑りやすい箇所が増えていた。
583	無雪期ハイキング	東北	磐梯山	9/3	9/4	9/3郡山駅9:41=猪苗代駅=11:20八方台登山口…お花畑…磐梯山…17:40猪苗代スキー場登山口…猪苗代観光ホテル(泊) 9/4猪苗代観光ホテル8:40=猪苗代駅9:00=13:14バスタ新宿	天候に、恵まれて磐梯山の頂上からは360度の大展望が得られた。沼の平や天狗岩、櫛ヶ峰等の変化のある景色を楽しみながら歩けた。
584	沢登り	丹沢	鬼石沢	9/3	9/3	松田駅7:23=7:38谷峯駅7:56=大滝橋バス停8:40…大滝沢東海自然歩道…9:45一軒家避難小屋前入沢10:07…畦ヶ丸避難小屋下13:42…大滝沢東海自然歩道…大滝橋バス停15:40=山北駅	東海自然歩道は所処橋が流されて荒れていた。大滝橋先にあるPまで1か所が崩壊がおきていて車1台がギリギリで通れるか。沢は思ったほど荒れてなく楽しんで遊行することが出来た。
585	講習/岩トレ	湘南	幕岩	9/3	9/3	JR湯河原駅8:53=バス9:00=幕岩公園駐車場9:30…幕岩で岩トレ 桃源郷、サンセット、シンデレラフェース	
586	無雪期ハイキング	中央沿線	日蓮アルプス	9/4	9/4	町田駅6:39=八王子=高尾=7:50藤野駅8:10…日連大橋…金剛山神社登山口…金剛山…日連峰山…八坂山…杉峠…9:20鉢岡山9:30…杉峠…日連山11:30…宝山…下山口…12:35日連大橋=東尾根の湯=藤野駅=町田駅	当初予定の山を、天候を見て変更しました。登山口までの小雨でずみ、里山歩きを楽しみました。8・9月生まれの6名をみんなでお祝いして和やかなひと時を過ごしました。

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
587	沢登り	奥秩父	笛吹川東沢釜野沢	9/7	9/9	9/7高尾21:40=高尾山IC(圏央道、中央道)=勝沼IC=道の駅みとみ(仮眠) 9/8道の駅7:00=西沢渓谷P6:45…東沢入渓地点7:30…山ノ神8:35…魚止めの滝11:20…両門ノ滝12:30…1620m付近左岸台地(幕営) 13:50 9/9幕営地点5:45…広河原6:00…木賊沢分岐8:30…ポンプ小屋9:30…10:05甲武信小屋10:35…徳ちゃん新道下山…西沢渓谷P14:35=日帰り温泉(花かげの湯)=勝沼IC=高尾山IC=JR高尾駅(解散)	天候に恵まれ、2日間ゆったりと遊行為楽しめた。テン場は、広河原手前の1620m左岸台地としたが、他に2パーティーが到着し、にぎやかだった。燃え残ったための倒木は比較的多かったが、焚火に必要な手頃な太さの枝は少ない。両門の滝手前の滝の巻き道に地蜂の巣があり、通過に注意が必要。
588	縦走(1泊以上)	谷川	平標山～大源太山	9/8	9/11	9/8町田駅=21:20越後湯沢駅=湯沢健康ランド(泊) 9/9泊地(タクシー)=越後湯沢駅6:10(バス)=浅貝7:00…大源太山…平標山…仙ノ倉山…15:30越路避難小屋(泊) 9/10小屋6:20…万太郎山…10:40谷川岳11:10…茂倉岳…13:30茂倉岳避難小屋(泊) 9/11小屋4:25…武能岳…七ツ小屋山…9:50大源太山10:20…12:50旭原P(タクシー)=越後湯沢駅	群馬の大源太山と上越のマッターホルンと言われる大源太山を結ぶ縦走は歩き甲斐があった。茂倉岳避難小屋は肩の小屋が満員で泊まらなかった人や定宿としている人たちに賑わっていた。水場も近く綺麗でお勧め。旭原P<越後湯沢約3,500円。
589	縦走(1泊以上)	北アルプス	五竜岳～鹿島槍ヶ岳	9/8	9/11	9/8新宿駅23:15(バス)= 9/9=5:02信濃大町駅6:11(JR大糸線)=6:44神城駅…7:20テレキャビン乗り場8:15(ゴンドラ:テレキャビン)=8:25アルプス平8:40…小遠見山10:50…大遠見山12:50…14:50五竜山荘小屋(泊)※山口のみ(幕営) 9/10五竜山荘5:00…五竜岳6:00…北尾根の頭8:30…キレット小屋10:50…北峰13:30…南峰14:10…布引山15:00…15:50冷池山荘(泊) ※山口のみ(幕営) 9/11冷池山荘5:00…箱ヶ岳・中峰7:00…種池山荘7:30…11:00弱沢=タクシー=信濃大町駅14:13=18:05町田駅	怪我等なし。転倒もなし。行程は、ほぼ昭文社の行程時間通りで歩く。三点支持で登攀する場面が多い。逆のコースだと、三点支持で下る場面が多くなり、時間的に厳しかったものと推測される。全員健脚ぞろい、足並みもそろってました。厳しいコースではあったが、無事縦走出来てホッとしました。
590	無雪期ハイキング	陣馬・高尾	駒木野～城山城跡	9/10	9/10	高尾駅7:00(バス)…7:30登山口駒木野…9:30富士見台…10:30城山城跡…12:00壺園前(バス)=高尾駅	晴れ間を待ちかねたようになりかなりの人が歩いてた。城山城跡もガイドの説明を聞きながら家族連れが楽しんでいた。半日の行程であったが、充分、満足して帰宅の途についた。
591	無雪期ハイキング	丹沢	大山	9/10	9/10	秦野駅8:18(バス)=ヤビツ峠9:20…11:05大山12:15…13:35見晴台…女坂…大山ケーブルバス停=16:10伊勢原駅	台風一過のゆきあいの空に迎えられての山歩きでした。
592	無雪期ハイキング	北アルプス	唐松岳	9/10	9/11	9/10東京駅6:28=8:06長野駅8:20(バス)=9:35八方バスターミナル…ゴンドラ10:45…10:55八方池山荘…11:40第二ケルン…11:45第三ケルン…13:30丸山ケルン…14:30唐松岳頂上山荘14:50…15:20唐松岳…16:30唐松岳頂上山荘(泊) 9/11唐松岳頂上山荘7:00…7:34丸山ケルン…8:25八方池…8:50第二ケルン…9:15八方池山荘…ゴンドラ9:20=10:10ゴンドラ八方駅=白馬駅14:15(高速バス)=20:45バスタ新宿	天気を心配しての出発。ガスっている部分が多く、あまり景色はよくなかったですが、2日目は唐松岳頂上山荘前から剣岳や五竜岳がよく見えた。1日目、2日目ともに八方尾根から景色が見えず残念でしたが、頂上付近では雷鳥を見ることができ、楽しい山行でした。唐松岳頂上山荘(本館)は綺麗で、ご飯もおいしかったです。
593	無雪期ハイキング	北アルプス	乗鞍岳	9/10	9/11	9/10町田6:00=松本IC=乗鞍観光センターP10:30(タクシー)=豊平11:15…乗鞍岳13:15…富士見岳15:15…豊平…魔王岳16:00…豊平16:25(タクシー)=乗鞍観光センターP=宿 9/11宿8:50=三本滝…三本滝…三本滝P=善五郎の滝P…善五郎の滝…一の瀬園地…善五郎の滝P14:00=松本IC=町田	秋晴れのすがすがしい風のなか、乗鞍岳頂上は見晴らし最高。6月初旬の雪の時登ったコースはどこだったのだろう?イワギキョウと枯れそうなコマクサが少し残っていた。2日目、滝めぐり散策コース、白樺の小径などのどかな風景の中、散策を楽しんだ。
594	無雪期ハイキング	八ヶ岳	天狗岳	9/10	9/11	9/10小田急相模原駅5:15=八王子=高尾=8:49茅野駅9:00(タクシー)=9:40渋の湯9:48…12:35黒百合ヒュッテ(幕営) 9/11黒百合ヒュッテ6:30…7:45東天狗岳8:00…8:15西天狗岳8:35…11:30唐沢鉱泉11:45…12:45渋の湯15:00=16:00茅野駅	初めて2人でのテント泊を試みた。何回も歩いたことのあるコースを選んだ。重いザックは登りよりも下りで足に堪えた。このところの長雨のせいか、西天狗からの下りで、登山道の石が普段以上に苔むっていて、通過に時間を要した。テントの設営、撤収は、もう少し手早くできるように練習が必要だと思った。
595	無雪期ハイキング	北アルプス	笠ヶ岳	9/10	9/12	9/10新宿8:00=新穂高ロープウェイP14:00…15:20わさび平小屋(泊) 9/11小屋5:30…(笠新道)…10:00杓子平…抜戸岳下分岐…14:00笠ヶ岳…笠ヶ岳山荘(泊) 9/12山荘6:30…抜戸岳下分岐…9:05杓子平…(笠新道)…13:05新穂高P=平湯=新宿	樹林帯を息を切らせて登ると杓子平であるがホッとするのもつかぬ間、抜戸岳への稜線が見上げる高さに迫ってきてまだ登りがあるかどがっかりする。稜線にでると彼方に笠ヶ岳と山荘が見えるが歩いても歩いてもたどり着かない。帰路も岩だらけの道を足をがくがく言わせながら降った。山頂での展望はそこまでたどり着いた人へのご褒美か。すばらしいパノラマが開けている。
596	講習/岩トレ	伊豆・箱根	城山南壁	9/10	9/10	愛甲石田駅7:00集合=秦野中井IC=長泉沼田IC=伊豆縦貫自動車道=大仁南IC=城山駐車場8:30 9:15取り付き開始=15:20終了 往路にて帰車 ルート:エキスカッション	2P、3P目の出だしが、どう登ったら良いものだろうかと苦労した。2人がリードをしてくれたので助かった。シーズン前の為、3パーティーしか入っておらず、2パーティーがバトランナーを登っていた。午後からは上部は日が射しフライパンの上の様でヒカラヒそうだった。未だに筋肉痛です。
597	無雪期ハイキング	丹沢	大山	9/14	9/14	秦野駅=ヤビツ峠9:15…10:30大山山頂…下社…女坂…12:40大山ケーブル駅=伊勢原駅	ヤマボウシの果実をたくさん拾いました。
598	無雪期ハイキング	丹沢	丹沢山	9/15	9/15	渋沢駅=大倉8:30…大倉尾根…塔ノ岳…13:00丹沢山…塔ノ岳…鍋割山…後沢乗越…18:00大倉=渋沢駅	塔ノ岳と丹沢山の間ではシロヨメナが花盛り。小丸尾根は伐採作業のため1月末まで通行禁止。
599	無雪期ハイキング	身延	朝霧高原 毛無山	9/15	9/15	毛無山登山口8:00…地藏峠10:50…毛無山12:30…16:00駐車場	スルガジョウロホトトギスが咲くこの時期にと思い、曇り空でしたが鑑賞登山にでかけた。今年は全体的に花が少ないような感じ、まだツボミもありまだ早いのか。それでも綺麗に輝いており、この時期だけの楽しみでもある。毛無山山頂からは展望は無かった。良いトレーニング登山でした。
600	無雪期ハイキング	中央沿線	九鬼山	9/16	9/16	町田駅6:24=八王子=大月=8:02禾生駅8:30…九鬼山10:10…鈴ヶ音峠13:00…朝日小沢上13:46=猿橋駅=八王子駅	雨ばかりのじめじめ天気もキノコにとってはうれしい湿度!登山道沿いはキノコの展示場の様だった。
601	無雪期ハイキング	中央アルプス	木曾駒ヶ岳	9/16	9/17	9/16町田駅6:26=バスタ新宿7:35=11:20駒ヶ根バスターミナル11:30(路線バス)=12:15しらび平(ロープウェイ)=千畳敷13:30…15:00宝剣山荘(泊) 9/17山荘6:10…中岳6:30…7:10木曾駒ヶ岳7:30…馬ノ瀬…分岐9:30…濃ヶ池カール…11:10宝剣山荘11:30…千畳敷カール(ロープウェイ)=しらび平=駒ヶ根バスターミナル15:00=新宿=町田	天気にもぐまれて、ナナカマドの赤とダケカンパの黄色に染まった初秋の静かな山を楽しんだ。馬ノ瀬から濃ヶ池のコースは歩きやすく展望もいいコースでした。夜、山荘の窓から神秘的に輝く満月をみられたのもうれしかったです。

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
602	無雪期ハイキング	東北	鳥海山・月山・早池峰山	9/16	9/20	9/16長後18:00(車)=那須塩原SA(仮眠) 9/17月山8合目P11:00…12:40仏生池小屋…14:20月山14:40…15:50仏生池小屋…月山8合目P17:20=鳥海山秋川登山口(泊) 9/18秋川登山口7:30…七つ釜避難小屋9:00…水ノ薬師10:20…11:30七高山12:10…七つ釜避難小屋…16:00秋川登山口P=早池峰/河原坊(泊) 9/19早池峰/河原坊P6:00…小田越6:50…5合目五金蔵…10:10早池峰山10:40…5合目御金蔵…小田越13:00=河原坊P=雫石慰霊の森=盛岡市内P(仮眠) 9/20盛岡=三陸海岸=19:00長後	月山は途中で一時小雨となったが総じて曇り空で眺望がイマイチ残念だった。山中で山伏の男性とすれ違い、ホラ貝を吹いてもらったり、少し早い紅葉を楽しんだり、のんびり山行となった。 ・鳥海山は時折の雲の切れ間から雄大な山容や日本海が望まれた。岩稜と石畳の連続でケルンに導かれて高度を上げ頂上の岩場ではのんびりと昼寝。。。岩の間からオコジョの可愛らしい姿が現れて癒された。早池峰山は河原の坊からの登山道は今年5月の大雨で経路が流失して通行止め。小田越からのピストンとなった。樹林帯にはクマよけの一斗缶がぶら下がっている。森林限界後は池塘と高山植物の素晴らしい景色が広がっている。頂上直下は長いハシゴ場あり。
603	講習/岩トレ	富士・御坂	十二ヶ岳	9/16	9/17	9/16参加者：五十畑、大谷、坂田、伊藤、石川、角田6名 大谷車(石川、伊藤、角田)町田6:00=8:00西湖いずみの湯駐車場(五十畑車、大谷車と合流) …9:00十二ヶ岳岩場(岩トレ) 15:00=坂田宅(泊) 9/17参加者：五十畑、大谷、坂田、伊藤、石川、富永、山本7名 西湖いずみの湯駐車場8:00(日帰り参加：富永、山本) 8:30…9:00岩場(岩トレ) …14:30駐車場15:00=帰京	1日目は時々小雨の中、誰もいない岩場で5.7~5.10のルートをとっぴろで練習した。岩はエッジの少ないスラブ系で湿っている時は慎重になる。それでもゆっくりに登ることができ技術の確認ができた。2日目はうす曇りながら好天気でも岩も乾いて快適なコンディションとなった。最初は正面壁で軽くウォーミングアップしてからマルチビッチ・ルートでロープワーク、懸垂下降の練習ができた。土曜日なのに誰もいなくて、講習をやるには最適な環境です。駐車場からのアプローチも30分と近くて、空いているので大人数でも可能なグレンデです。
604	無雪期ハイキング	丹沢	大山	9/17	9/17	町田駅7:27=8:03奈野駅(バス)=ヤビツ峠9:40…11:00大山11:40…12:40見晴台13:15…13:40下社…女坂…14:25大山ケーブルバス(バス)=伊勢原駅	長雨の合間をぬって急遽山行を組んだが、予想外の人数が集まった。時々薄日が射すもとても蒸し暑かった。帰りに温泉で汗を流し、しばしの憩楽を楽しんだ。
605	無雪期ハイキング	富士・御坂	長者ヶ岳	9/17	9/17	町田6:00=田貫湖入口P9:20…休暇村分岐10:15…長者ヶ岳11:30…天子ヶ岳12:20…13:15長者ヶ岳13:50…15:10田貫湖入口P=町田	夏の終わりを感ぜられる、さわやかな山歩きが出来ました。
606	無雪期ハイキング	伊豆・箱根	天城山	9/17	9/17	町田駅5:33=本厚木=小田原=熱海=7:44伊東駅7:55(バス)=8:50天城高原ゴルフ場9:10…四辻…10:45濁沢分岐点…11:50万三郎…万二…万一…14:50ゴルフ場15:15=16:10伊東駅=町田駅	ヒメシャラの純林から廻りました。いつ見ても素晴らしい綺麗なヒメシャラ。久々に甲羅干しをした感ありで日差しを浴びての歩きができました。ゴルフ場のシャトルバス利用と電車で行けるので早くてアプローチが便利でお奨めです。
607	無雪期ハイキング	東北	磐梯山	9/17	9/18	9/17町田6:00=相模原愛川IC=猪苗代警備高原IC=八方台登山口11:30…13:00弘法清水小屋13:30…14:00警備山…16:00八方台登山口=17:00猪苗代湖(ペンション泊) 9/18ペンション7:30=8:30浄土平=郡山IC9:40=相模原愛川IC=13:30町田	八方台登山口から2時間強の歩程で頂上に着く。裏磐梯の湖沼群等が一望できた。2日目は降雨のため浄土平に立ち寄りだけとし東吾妻山への登頂は取り止めました。
608	沢登り	上越	湯檜曾川ケサ丸沢	9/17	9/17	土合橋駐車場6:45…8:40武能沢9:00…湯檜曾川遡行9:20…ケサ丸沢出合遡行9:50…湯檜曾川中段林道(新道経由) 13:35~55…土合橋駐車場16:55	ケサ丸沢はアプローチが長く往復6時間弱かかった。沢はそこそこ登れる滝がかかっており楽しめた。大滝は右岸を巻いたが草付の泥壁で緊張した。
609	沢登り	丹沢	セドの沢左俣	9/18	9/18	町田駅6:06=6:44渋沢6:45=7:00大倉7:20…8:40戸沢9:00…セドの沢左俣…12:00表尾根…政次郎尾根…13:30戸沢13:50…15:00大倉=渋沢=町田	サガミジウロウホトギスを見に行っただが、盛りはすでに過ぎていて一輪の花をめぐることになった。最近、表丹沢のヒルは鹿の駆除が進んだこともあり、減っている様で被害はなかった。
610	縦走(1泊以上)	八ヶ岳	天狗岳~赤岳~編笠山	9/23	9/26	9/23八王子駅17:59=小淵沢21:28=松原湖駅22:32(仮眠) 9/24松原湖駅7:00=唐沢橋登山口7:25…しらびそ小屋9:00…中山峠10:40…東天狗岳12:10…根石岳13:05…夏沢峠13:55…14:15オーレン小屋14:15(幕営) 9/25オーレン小屋5:25…夏沢峠5:55…硫黄岳7:05…硫黄山荘7:25…横岳8:20…三叉峠8:40…9:45赤岳天望荘10:20…10:55赤岳11:50(集中)…キレット小屋13:45…権現岳15:45…17:00青年小屋(幕営) 9/26青年小屋7:45…編笠山8:20…観音平11:00=小淵沢駅13:10=15:40八王子駅	当初の山行予定では蓼科山から編笠山までの全山縦走を計画していたが、仕事の都合で八ヶ岳核心部とされる天狗岳から編笠山までを縦走する計画に変更した。集中日の午前中は視界がめまぐるしく変わる日だったが、集中時には快晴の元、赤岳山峰に17パーティー、78名のグラウスの仲間が集まり懇親を存分に深めることができた。オーレン小屋はテント泊でも有料で入浴可能。青年小屋の広いテント場は、貸し切り状態で快適だったが、水場がやや離れた。
611	岩登り(アルパインクライミング)	八ヶ岳	横岳大同心雲稜ルート	9/23	9/25	9/23相原駅8:30=相模湖駅9:15=相模湖IC9:15=小淵沢IC11:00=美濃戸口12:00八ヶ岳山荘(仮眠) 9/24美濃戸口5:00=美濃戸6:00…(北沢)…赤岳鉦泉8:00…大同心稜9:00…正面壁基部10:00…雲稜ルート…大同心の頭14:00…懸垂下降14:30…正面壁基部15:00…大同心稜…16:00赤岳鉦泉(泊) 9/25赤岳鉦泉8:00…美濃戸9:30=美濃戸口9:50=小淵沢IC=帰宅	雨が降り続いていた週だったので、岩のコンディションが心配だった。当日は雨も止みコンディションもまずまずだった。さすが本ちゃんだけあって、草付、泥、浮き石などが有り足下が滑り、グレンデには無い厳しさを感じた。最後の5ピッチ目の大同心の頭へのリッジは風も吹き、指の感覚が無くなり辛い登りだった。三人ともほぼ初見で無事登れて良かった。降りて来た赤岳鉦泉では何人かのグラウスのメンバーとも会話が出来、少なからず集中に参加が出来て良かった。
612	無雪期ハイキング	八ヶ岳	硫黄岳~赤岳	9/24	9/24	9/24奈野駅=町田=11:58茅野駅12:20=美濃戸口13:00…美濃戸山荘…15:20赤岳鉦泉(幕営) 9/25赤岳鉦泉4:40…硫黄岳…横岳…11:00赤岳…(文三郎尾根)…行者小屋…赤岳鉦泉13:10…15:00美濃戸口=茅野駅=八王子=町田駅	単独行だったので、計画通り行動するように努めました。
613	縦走(1泊以上)	八ヶ岳	編笠山~赤岳	9/24	9/25	9/24町田駅6:06=小淵沢駅(タクシー)=観音平9:40…編笠山…12:40青年小屋(幕営) 9/25テント場4:30…権現岳…10:00赤岳11:40…(文三郎尾根)…15:45美濃戸口16:20=茅野駅	雨が予想されたので青年小屋に早く着き、雨が降る前にテント設置することができた。赤岳までには緊張を強いられる箇所があるので時間がかかることを考え早出した。ご褒美に朝焼けに浮かぶ富士山を見ることができた。今年は会員の半数ほどの方と山頂で会うことができ感激した。
614	無雪期ハイキング	八ヶ岳	赤岳	9/24	9/25	9/24町田9:00(車)=愛川IC=諏訪南IC=美濃戸山荘口P14:50…17:10行者小屋(泊) 9/25行者小屋7:40…(文三郎尾根)…10:00赤岳山頂12:00…(地藏尾根)…14:20行者小屋14:30…17:00美濃戸山荘P=愛川IC=22:30町田	幸運にも2日間快晴の下、少し色付き始めた紅葉を愛でながら赤岳山頂のパノラマ眺望最高!集中は定刻に全パーティー80名を超える仲間が集まった様子は、グラウスならではのパワーと歓声に八ヶ岳連峰を驚かせた事でしょう!
615	縦走(1泊以上)	八ヶ岳	硫黄岳~赤岳	9/24	9/25	9/24町田駅6:06=八王子=9:23茅野駅(タクシー)=桜平10:35…11:05オーレン小屋…14:25硫黄岳…15:00硫黄岳山荘(泊) 9/25硫黄岳山荘7:30…横岳…11:00赤岳(集中:写真撮影11:30)…13:30行者小屋…15:45美濃戸山荘…16:30美濃戸口(タクシー)=茅野駅=八王子=町田駅	我がパーティー7名、登山学校卒業生10名でのコロボ山行。和気藹々の行程で楽しい山行ができた。初日は予想された雨も降らず、硫黄岳では視界が取れ翌日登る赤岳の雄姿も展望できた。25日は時間調整で山荘を7:30に出発。途中もゆっくり展望を楽しみ歩いた。赤岳頂上山荘前に集まった仲間達との交歓は圧巻だった。
616	無雪期ハイキング	八ヶ岳	硫黄岳~赤岳	9/24	9/25	9/24町田駅6:06=八王子=9:23茅野駅9:30(バス)=10:07美濃戸口10:20…美濃戸山荘…堰堤広場…14:00赤岳鉦泉(幕営) 9/25テント場6:00…赤岳の頭…横岳…11:10赤岳山頂(集中)11:40…(文三郎尾根)…行者小屋…14:00赤岳鉦泉(テント撤集)…堰堤広場…美濃戸山荘…16:00美濃戸口16:20(バス)=茅野駅=八王子=町田駅	好天に恵まれ集中に予定通り参加する事が出来た。

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
617	無雪期ハイキング	八ヶ岳	阿弥陀岳～赤岳	9/24	9/25	9/24町田6:00(車)=相模湖IC=小淵沢IC=美濃戸山荘P10:30…(南沢)…14:00行者小屋(幕営) 9/25テン場7:20…中岳鞍部8:40…阿弥陀岳9:20…中岳鞍部9:50…赤岳11:20…地藏の頭11:50…行者小屋13:10…15:20美濃戸山荘P=小淵沢IC=22:00町田	登山地図のコースタイムより3割くらい時間を要した。これからは年齢に応じた計画、が実感できた。
618	縦走(1泊以上)	八ヶ岳	西岳～赤岳～真教寺尾根	9/24	9/25	9/24町田駅5:23=八王子=高尾=8:37富士見駅=立場川キャンプ場9:10…信玄の隠岩11:00…13:10西岳…14:10青年小屋(泊) 9/25青年小屋4:50…6:00権現小屋…権現岳…キレット小屋7:50…9:50赤岳山頂11:40…14:20牛首山…15:10賽ノ河原(リフト)=サンメドウズスキー場16:32=清里駅17:07=17:30小淵沢17:34=甲府=高尾20:10=八王子=町田	天候が不安定な為、急遽小屋泊にしました。当日は小屋のイベント(山落語)の日で少し混雑しておりました。山落語は素人の演者ながら山の話を中心にして、最近のユルキャラを演題などにしていただき雰囲気だけを楽しみにしていた自分ですが、引き込まれました。補足のルートは岩場が多く6時間行程後4時間の下山は厳しいと感じました。しかしすれ違った登山者からリフト券を頂き1時間でも楽をさせていただき、とてもありがたいと思いました。お陰で賽の河原から降り返った赤岳山頂の景色を味わうことができました。
619	縦走(1泊以上)	八ヶ岳	硫黄岳～赤岳～県界尾根	9/24	9/25	9/24町田駅6:06=八王子=9:34茅野駅(タクシー)=桜平10:40…12:35夏沢峠13:00…根石岳…15:15夏沢峠・山びこ荘(泊) 9/25夏沢峠5:30…硫黄岳…横岳…11:10赤岳11:35…(県界尾根)…15:40大泉清里スキー場=甲斐大泉17:15=小淵沢17:41=八王子=19:33町田	夕食後と明け方数匹のモモンガを見ることができ小屋に泊まってよかったです。日本語でもっと見たいと言ったら仲間を連れてきてくれました。労山の会員証見せてパッチを頂きました。
620	縦走(1泊以上)	八ヶ岳	天狗岳～赤岳～県界尾根	9/24	9/25	9/24八王子駅6:35=茅野駅=唐沢鉱泉10:30…13:20西天狗13:30…14:00東天狗…15:50オーレン小屋(幕営) 9/25オーレン小屋5:30…夏沢峠…7:30硫黄岳…9:00横岳…三又峰…11:00赤岳11:30…(県界尾根)…大天狗…小天狗…14:30登山口…大泉清里スキー場15:10=清里駅=八王子駅	唐沢鉱泉でヒカリゴケを見て出発。美しい緑の苔の森を抜け、険しい岩々の天狗岳、時折ガスが切れて見える赤岳はまだ彼方にある。オーレン小屋へ到着するとすぐに前川パーティのお出迎え、テント設置を手伝って頂き大変だった。行程中には何組かのパーティと交流。赤岳山頂でははじける仲間の顔、顔、顔。下山に合った県界尾根は長い鎖場が2ヶ所あり、滑さないように緊張を強いられた。足並みも揃い早めに下山が出来て「ホリデー快速ビュー山梨号」車中で反省会。お天気に恵まれて心に残る集中山行が出来た。
621	無雪期ハイキング	八ヶ岳	赤岳	9/24	9/25	9/24町田10:30(車)=愛川IC=長坂IC=14:45清里スキー場P(幕営) 9/25清里スキー場P5:15…賽の河原6:15…牛首山7:45…10:45赤岳11:35…大天狗12:40…小天狗分岐13:45…15:15清里スキー場P=長坂IC=愛川IC=20:10町田	県界尾根・真教寺尾根とも岩場とクサリが多く緊張の連続でした。久しぶりに参加者が頂上に揃う良い集中山行でした。
622	無雪期ハイキング	八ヶ岳	硫黄岳～赤岳	9/24	9/25	9/24町田6:00(車)=高尾山IC=小淵沢IC=美濃戸山荘10:00…13:30行者小屋(幕営) 9/25行者小屋5:00…赤岳鉱泉6:45…硫黄岳8:45…横岳9:45…11:00赤岳11:30…行者小屋13:30…美濃戸口16:30=小淵沢IC=町田	行者小屋～赤岳鉱泉～硫黄岳～横岳～赤岳～行者小屋の同回コースのおかげで途中の各分岐での仲間と出会いながら赤岳に到着。例年になく有意義な八ヶ岳集中山行でした。テントは行者小屋に置き、しかも身軽な二人旅でしたので標準時間より早く赤岳に到着した。
623	無雪期ハイキング	八ヶ岳	阿弥陀岳～赤岳	9/24	9/25	9/24町田6:15(車)=相模原相川IC=小淵沢IC=美濃戸口10:20…11:00美濃戸山荘11:20…14:30行者小屋(泊) 9/25小屋7:00…8:20分岐…阿弥陀岳8:50…分岐…11:30赤岳12:20…地藏尾根分岐…行者小屋15:10…美濃戸山荘…美濃戸口18:15=小淵沢IC=相模原相川IC=22:40町田	グラウス最年長のM氏を含め全員が定刻に赤岳頂上に登頂できた。昭文社記載の下山時間はあまりにも短かすぎ。予定が狂ったが、安全第一で慎重に下りた。
624	縦走(1泊以上)	八ヶ岳	硫黄岳～赤岳	9/24	9/25	9/24町田駅6:06=八王子=9:23茅野駅9:34(タクシー)=10:15桜平10:35…12:10オーレン小屋12:40…14:25硫黄岳14:35…14:55硫黄岳山荘(泊) 9/25硫黄岳山荘7:20…8:30横岳8:43…11:00赤岳11:35…13:05行者小屋13:25…15:30美濃戸山荘15:35…16:20美濃戸口=茅野駅=八王子駅	私にとって(多分登山学校組のメンバーも)初めての集中山行でしたが、天候にも恵まれてとても楽しい山行でした。特に、赤岳頂上でメンバーの皆さんに出迎えられ登頂できたことは感動でした。下りの文三郎尾根やその先の行程が滑りやすく、安全の声をかけたにもかかわらず3名転倒したのが残念でした。(ただ、軽い転倒で怪我もなく無事に帰還できました)
625	無雪期ハイキング	八ヶ岳	赤岳	9/24	9/25	9/24町田6:58=八王子7:29=9:08茅野9:30(バス)=美濃戸口10:30…美濃戸山荘12:00…(堰堤広場)…14:20赤岳鉱泉(泊) 9/25赤岳鉱泉7:00…行者小屋8:00…(地藏尾根)…10:40赤岳11:40…(文三郎尾根)…行者小屋13:30…美濃戸山荘15:40…16:50美濃戸口(タクシー)=茅野	鉱泉の湯はとても気持ち良くまた食事はステーキで感激しました。登りの地藏尾根は朝日に岩峰が輝きとてもきれいでした。行者小屋～美濃戸までコースタイムよりだいぶ時間がかかってしまいました。
626	無雪期ハイキング	八ヶ岳	赤岳	9/24	9/25	9/24高田=富士見駅=美濃戸口…赤岳鉱泉(泊) 9/25赤岳鉱泉7:00…行者小屋8:00…(地藏尾根)…10:40赤岳11:40…(文三郎尾根)…行者小屋13:30…美濃戸山荘15:40…16:50美濃戸口=相原駅=高田	トク参でしたが、鉱泉から赤岳は小林さんのグループに入れた頂くことができ楽しく登らせていただきました。ありがとうございました！赤岳でみなさんと合流でき、グラウスのパワーを感じました。参加できてよかったです。
627	岩登り(アルパインクライミング)	八ヶ岳	地獄谷	9/24	9/25	9/24東京=9:00美しの森駐車場(五十畑車、大谷車と合流) 9:30…12:00合出小屋(泊) 9/25合出小屋4:30…ツルネ末端…二俣…右俣…天狗尾根…10:00赤岳頂上11:30…キレット小屋…12:45ツルネ…東陵…15:30合出小屋16:00…17:30美しの森駐車場=東京	合出小屋は無人で薪ストーブがあり快適に過ごせる。地獄谷は八ヶ岳特有の苔が多く原始の雰囲気を感じられ30m滝以外は大きな滝はない。語めで沢を間違え天狗尾根に出たしまい天狗のピークをまくことになった。ツルネ東陵のくだりは当初はびっくりした道が全くわからなくなり不安定で崩れやすい足場と草付きに苦労した。
628	岩登り(アルパインクライミング)	八ヶ岳	横岳小同心クラック	9/24	9/25	9/24上村 八王子7:29=9:08茅野9:30=10:07美濃戸口…1320行者小屋(幕) 熊 町田17:32=17:54八王子18:06=19:49富士見=タクシー=20:06美濃戸口20:20…22:40赤岳鉱泉(幕) 9/25赤岳鉱泉前6:00集合…大同心稜…8:00小同心クラック…9:20横岳9:40…11:00赤岳(集中)11:40…12:40行者小屋 上村撤収後下山…13:05赤岳鉱泉13:30…14:45美濃戸 解散	久しぶりに雪のない八ヶ岳。妙な位置に中間支点をセットしたばかりに、ロープの流れが悪くなり、小同心クラックの外壁を登ってしまった。集中は盛大に盛り上がりよかったです。やっぱり雪が無いと歩きにくいなぁ。
629	無雪期ハイキング	伊豆・箱根	明星が岳～明神ヶ岳～金時山	9/27	9/27	箱根湯本駅7:10…8:20塔ノ峰…明星ヶ岳10:00…明神ヶ岳12:00…火打石岳…15:00金時山…長尾山…乙女茶屋…乙女口…17:30仙石バス停=湯本駅=小田原駅	塔ノ峰までの登りが樹林帯で風も通らず蒸し暑かった。残雪の厳しい一日だった。
630	無雪期ハイキング	丹沢	黍柄避難小屋	9/28	9/28	相模原市立博物館P8:00=伊勢沢林道=大平9:50…大平分岐…13:20黍柄避難小屋13:45…大平分岐=15:20大平=伊勢沢林道=相模原市立博物館P	ミツマタ・アブラチャンなどはもう春の花芽を持っている。シカの採食により林床は何処まで行ってもテンニンソウだけだったが、囲いの中だけサラシマショウマの群落が揺れていた。小屋前で相模原と川崎の消防が遭難者の搬出訓練を行っていた。相模原市はマイヘルコプターを所有せず、必要が生じると川崎から出してもらうとのこと。
631	無雪期ハイキング	丹沢	鍋割山	9/29	9/29	渋沢駅=大倉バス停7:05…大倉尾根…金冷やし…11:00鍋割山…後沢乗越…13:30大倉バス停=渋沢駅	リュウノウギやリンドウが咲き、秋の深まりを感じました。